

【第1回協議会の協議結果】 第2回協議会までに、以下の内容を明らかにすること。

- 地域ニーズはあるか。具体的にどのようなニーズか。
- 地域にどんな課題があって、どのように解決するのか。
- 自動運転を活用して、どのような将来像をめざすのか。
- その将来像を実現するために、どのようなステップを踏んで事業を進めていくのか。

○第1回協議会の結果を踏まえ、具体的な地域のニーズや、住民が求めるまちづくりの将来像を整理するため、地域住民の代表者、まちづくりプロジェクト（咲っく南花台プロジェクト）に参画している学生などとの検討の場を設け、意見交換を実施。

○また、自動運転に関して、広く住民の理解を得るとともに、幅広く住民ニーズを把握するため、南花台地区の住民を対象に、住民説明会を実施。

こうした住民との対話を通じて得たニーズ等を、事業計画案に反映

【第2回協議会の協議結果】 事業計画として、以下の方針を確認

- まずは、手動運転のグリーンスローモビリティを活用した実証実験により、多様なニーズを検証
- まちづくりの視点（咲っく南花台プロジェクトの活動）と一体で検討
- 運転手を含め、地域の住民が中心となって運営する形態を想定
- 自動運転については、グリーンスローモビリティの電磁誘導式による自動運転を想定

2019年4月末 環境省「IoT技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業」応募

2019年6月27日 採択決定

※並行して、NTTドコモとオンデマンド
運行システムの導入について協議

近未来技術等社会実装事業 全体スケジュール

	2018年度	2019年度			2020年度
協議会	第1回 11/16 第2回 2/22	第3回 7/9	第4回	第5回	
手動運転		IoT技術等を活用したグリーンスローモビリティの効果的導入実証事業（～2021年度）			
			実証実験（無償）	実証実験（有償）	
			IoTを活用した運行監視、予約、決済等のシステム等の開発		
			ニーズ、走行ルート検証		
自動運転				自動運転ルート設定	
				<ul style="list-style-type: none"> ・ルート上への電磁誘導線敷設工事 ・車両調達（電磁誘導対応） 	
				実証実験	